

学部案内

2023



おもしろい
大学

富山大学 経済学部

University of Toyama : School of Economics

経済学科

経営学科

経営法学科

GLOBAL
+LOCAL
TOYAMA VISION



経済学科

Economics



経営学科

Business Administration

多様なニーズが加速する 社会の中で自分で考え、 自分の責任で行動できる人材へ。

富山大学経済学部は、経済学科、経営学科、経営法学科の3学科からなる社会科学の総合学部です。

急速に変化し続ける社会はより多様なものとなり、柔軟な思考力と自分の責任で行動できる力を備えた人材への期待は高まっています。

幅広く横断的な教育を通して、自立した判断力、思考力、行動力を育む人材育成を目指します。

経営法学科

Business Law

contents

学部長からのメッセージ	3.4
学科紹介 経済学科	5
経営学科	6
経営法学科	7
コース制について	8
ゼミナール紹介	9.10
国際交流	11.12
寄附講義、取得できる資格、	13
施設案内	
インターンシップ	14
就職支援	15.16
卒業生の主な就職先	17
卒業生の就職地域・学科別	17
先輩からのメッセージ	18
キャンパスライフQ&A	19.20
入試案内	21
出身地別入学者分布図	22

経済学部は時代の変化に対応します。

富山大学経済学部は、1924年に設置された官立高岡高等商業学校をそのルーツとして、2014年には90周年の節目を迎えました。この間、幾多の変遷を経ながらも一貫して社会に有為な人材を輩出してきました。

経済学部は、経済学科、経営学科、経営法学科の3つの学科からなる社会科学系の総合学部であり、経済学、経営学、法学を横断的に学ぶことができることが特徴です。

経済学では、市場における経済活動の仕組みについて学びます。今日、環境や貧困、所得格差、少子高齢化、財政、社会保障など、多様な経済・社会問題がみられます。こうした諸問題に対する経済学的な思考力を身につけられるように、経済学科では、基礎から応用までの理論系の科目、制度や歴史を視点とする科目、経済データを統計学的に分析する科目、地域や特定の問題に焦点を当てた科目など様々な切り口から学んでいます。

経営学では、市場における経済活動の中心を担う企業を対象に、企業行動の仕組みについて学びます。近年のグローバルな規模での競争激化に伴い、各企業は従来とは異なる価値を生み出していくためのイノベーションが求められています。経営学科では、経営環境の変化に対応できる幅広い視野と問題解決能力を持った職業人の育成を目指し、「経営学」、「商学」、「会計学」、「経営科学」という4つの分野から、理論のみならず、企

業活動の事例も取り入れて学んでいきます。

法学では、社会や経済活動を支える法律・法制度等について学びます。近年、日常生活における紛争や企業活動における偽装や不正などの違反が増加しており、法の役割がますます重視されるようになっていきます。経営法学科では、公法系、民事法系および企業関係法系の諸科目を幅広く体系的に習得して、法律や国の仕組み等についての理解を深め、法的思考力を身につけられるよう学んでいきます。

今日、社会が抱える問題は個別専門的な知識だけでは解決が難しいものが増えてきています。経済学部は、社会科学系の総合学部として3つの学科を持つ強みを活かして、それぞれの学問分野を深く学ぶとともに、分野横断的に学ぶことができる体系的なカリキュラムを用意しています。また、2022年度から、社会的ニーズが極めて高いデータサイエンスの知識・能力を実践的に学ぶ「社会データサイエンスコース」を設置しました。ぜひ本学部に入学者、幅広い専門知識と社会で役立つ実践的な能力を身につけ、社会に貢献できる人材として大いに活躍してほしいと思います。

9つのKEYWORD

01 社会科学の総合学部

富山大学経済学部は、経済学科、経営学科、経営法学科の3学科からなる社会科学の総合学部です。経済学、経営学、法学はもとより、政治学、歴史学、社会学など、人や組織が互いに関わりあって営まれる社会を研究対象とする50余名の教員が在籍しています。経済学部を構成する3学科は、それぞれがほぼ単独の学部に対応する規模を有しながら、その有機的な連関のもとで特色ある教育体制を構築してきました。

02 すべての学生が社会科学の基礎を学ぶ

経済学部では1年次において、すべての学生が経済学、経営学、法学の基礎を学びます。私たちは、複雑な社会を視る眼を養うためには、所属学科を問わず社会科学の諸分野の基礎を身につけることが不可欠だと考え、これらの科目を必修科目としています。加えて、人文科学から自然科学までをカバーする総合大学である富山大学の教員が提供する共通科目群を履修することによって、社会科学を学ぶ上で有益な広い視野を獲得できます。

03 履修コース制で自らの関心や進路を意識して学習

経済学部昼間主コースでは、2年次よりすべての学生が5つの履修コースのいずれかに所属します。経済学部生の進路を考えたとき、経済学、経営学、法学の複数分野にまたがる知識や実力が要求される場合が少なくありません。本学部のコース制は所属学科以外の科目も学ぶことのできる分野横断的などところに特徴があります。もちろん、一つの分野を集中して学ぶコースも用意されており、学生や社会のニーズに応えるカリキュラムとなっています。なお、2022年度より、データサイエンスの知識・能力を実践的に学ぶ「社会データサイエンスコース」を設置しました。

04 将来の進路を見据えた能力を磨く

将来の進路を見据えて、履修コースで学んだ知識やスキルを高いレベルで活かす力を身につけたい人のために、昼間主コースでは2018年度入学生よりアドバンス・プログラムを開設しています。アドバンス・プログラムでは、留学や課題解決型の演習、社会連携型の実践的な講義の履修を通じて課題発見・解決力やコミュニケーション能力を磨きます。プログラムには、「国際ビジネス」、「金融・財務」、「行政マネジメント」の3つがあります。各プログラムで定めた要件に到達した人にはプログラム修了証を授与し、学修の成果を見える形にします。



経済学部長 もりうち 森口 たけひこ 毅彦

05

多様な学びのスタイルに対応する「夜間主コース」

仕事や家庭の都合等で昼間の授業を受けることができない人のために、経済学部ではすべての授業が18時以降に開講される夜間主コースが設置されています。夜間主コースは授業料等の経済的負担も少なくしています。

06

少人数のゼミナール

少人数教育は経済学部の大きな特徴の一つです。2018年度入学生から、入門ゼミ、基礎ゼミ(昼間主コースのみ)、専門ゼミ、卒業研究と入学から卒業まで切れ目のない少人数教育を実施します。また、自由ゼミとして二つ目のゼミへの所属もできます。専門ゼミは経済学部所属する50余名の教員が開講するので、各人の関心や問題意識に沿った学習が可能です。また、専門書の輪読や討論はもとより、インターゼミでの研究発表、海外の大学との研究交流など、ゼミごとに多彩なプログラムが提供されています。

07

実社会とのつながり

すべての社会科学は、実社会が発する問いに真摯に応えようとする中で、その知見を深化させ分析手法を発展させてきました。経済学部では、社会で実務家として経験を積み重ねた教員による授業やゼミを開講するとともに、銀行や証券会社をはじめとする企業に提供いただいている寄附講義など、学問と実務の相互関係を意識した授業を提供しています。

08

世界とのつながり

経済学部ではアジアを中心とした海外の大学と学部間学術交流協定を締結しており、単位互換制度によって、卒業を遅らせることなく長期の留学が可能です。また、経済学部では、アジア諸国を中心として多くの留学生が学んでいます。

09

研究成果を社会に還元する

経済学部には在籍する教員はそれぞれの専門分野において学術論文や著書を発表するとともに、学内外での研究プロジェクトに参加して地域・国際社会への貢献を図っています。国立大学ならではの基礎分野での研究に加えて、地域課題を解決するための受託研究や、東アジアを俯瞰した学際的な研究プロジェクトを推進してきました。

経済学科

Economics



■学科概要

社会経済

社会データ
サイエンス

地域公共政策

●コース制についてはP.8へ

経済学科では、社会でどのような経済現象が生じているのかを明らかにする実証的な視点と、社会がどうあるべきかを考察する規範的な視点を基本に、日本経済から世界経済までの幅広い視野を持つ経済学的な論理的思考力を習得できます。

経済学は世界の情勢を経済の視点から適時かつ的確に分析するための不可欠な分野であり、そのため、公務員試験のみならず、ビジネスパーソンが取得を目指す、公認会計士、中小企業診断士、証券アナリストなど重要な資格試験において必須科目となっています。それでは経済学科でどんなことが学べるのでしょうか？

経済学科で学ぶことのできる科目について説明します。現実の経済はとても複雑ですので、分析対象を簡素化することで見えてくる基本的な仕組みを、ミクロ経済学とマクロ経済学で学びます。前者は消費者や企業など経済主体について個々の経済活動を解明しようとする学問であり、後者は一国経済全体の経済状態をGDPや失業率、金利などで捉えようとする学問です。これらの基礎的な経済理論を学ぶと一気に勉強できる科目が広がります。金融論、財政学、国際経済学、開発経済学、

環境経済学、地域経済論、社会政策などを学ぶことができます。また、事実に内容に力点を置いた、日本産業論、中国経済論、アジア経済論、世界経済論などで、日本と近隣諸国・地域との経済関係を系統的に学ぶことができます。さらに、経済データを使いこなす為に、統計学や計量経済学を勉強できます。これら以外にも、日本経済史や西洋経済史、政治経済学、社会学関係の科目など幅広く学ぶことができます。

経済学科では以上の科目の講義以外に、自分の考えや意見を論理的に、そして説得力をもって話したりすることを身に付けるための充実した少人数のゼミナール形式の授業も提供しています。また、英語の文献を読解する講義や英語での講義も開講しています。経済学科で学ぶ学生には日本と世界のビジネス業界を始め多くの分野で貢献できる人材をめざしてほしいと思います。

Message



経済学科長 本間 哲志

経済学科では、急変する世界経済及び現代産業社会、そして学問的変化に対応できる、国際的な視野をもちながら、新たな経済システムやビジネスを創出し、新しい仕事や価値を生み出していくことに寄与することができる人材（国際人）の育成を目指します。

また、日本を含む世界の出来事を経済の視点で理論的、実証的、歴史的に分析し、問題を解決していく能力を身につけることを目指します。現実の制度や現象を知るだけでなく、それをどのように理解できるかを常に考えていきます。事実に対する理解には、絶対に正しいということはありませんという観点から、現実に対する自分の見方を鍛え、自分の意見を作っていく態度を養います（筒井、2001、p3）。また、国際化や地域企業のニーズ、そして現代産業社会の要求に対応するために、専門的経済理論に基づいて現実の経済・社会問題について論理的に思考する能力を修得します。

経済学分野の科目だけでなく、経営学分野の科目も併せて学ぶことによって、経済学の理論的な分析を、現実の企業経営の課題解決に利用できるような応用力を養います。また、法学分野の科目も併せて学ぶことによって、国や地方自治体など公的部門が担う公共政策の内、経済と法が密接に重なる分野における適切な政策の内容と運用に関する分析能力を養います。さらに、データサイエンス分野の科目も併せて学ぶことによって、統計データから市場や社会の特徴を把握するための分析能力を養います。データサイエンスの出発点はデータ生成過程を詳しく知ることであるという観点から、経済、経営、法がどのように関わってデータが生まれたのかを見極める能力を養います。

○参考文献:筒井義郎、『金融（プログレッシブ経済学シリーズ）』、東洋経済新報社、2001年。

経営学科

Business Administration

■学科概要

企業経営

社会データ
サイエンス

地域公共政策

●コース制についてはP.8へ

経営学科では、問題解決能力と広い視点を持った職業人を育成するために、経営学、会計学、商学、経営科学の4つの科目系列を体系的・横断的に準備しています。このような諸科目の講義・演習を履修することによって、現実の企業経営の動向を理解し企業経営に関する多様な知識を学習することができます。



経営学とは、さまざまな経営環境の中で企業が「人」、「物」、「金」、「情報」という4つの経営資源を利用して、どのように経営活動を行っているかについて探究する学問です。この経営学について、経営学科では、「経営学」、「商学」、「会計学」、「経営科学」といった4つの分野から、理論のみならず、国内外の企業活動に関する事例も取り入れて学習していきます。それぞれの分野での学習内容はつぎのとおりです。

「経営学」の分野では、企業の経営戦略、組織・人・情報のマネジメントや比較経営などについて学びます。

「商学」の分野では、企業が市場で行う「モノ」やサービスに関わる貿易やマーケティング活動などについて学びます。

「会計学」の分野では、企業活動をお金の動きで記録、計算、報告するための仕組みや経営に役立つ会計情報の活用方法などについて学びます。

「経営科学」の分野では、企業や個人の合理的かつ効率的な意思決定に関する理論や数理的な手法などについて学びます。

以上の分野での体系的かつ横断的な学習を通して、卒業後に論理的分析能力と実践的問題解決能力をもち、企業の経営活動の中で活躍できる「職業人」になることを目指します。

Message



経営学科長 岩内 秀徳

国際的および国内的政治・経済・社会状況の変化は、日本企業の経営環境を変化させ、その適応が企業に求められます。マスメディアでは国際化、地方創生、情報化、新型コロナウイルスなどに関連する用語が飛び交い、経営環境変化に対する日本企業の経営行動が報道されています。ローカルからグローバルに関わる経営課題に適応解決し、価値創造を見出すうえで経営学科では経営学、商学、会計学、経営科学の分野の科目カリキュラムを提供しています。

具体的には、企業の経営戦略、経営組織、および経営資源(ヒト・モノ・カネ・ノウハウ)のマネジメントなどを扱う「経営学」、企業とマーケットの関係性などを考察する「商学」、企業の経営資源のうちカネについて理解する「会計学」、そして合理的および効率的な意思決定について理解する「経営科学」という4つの分野からのアプローチが示されています。

経営学科では上記の科目分野カリキュラムを通じて、国際的かつ国内的経営環境の変化に対して、企業の経営活動にみる問題提起、解決手法を見出す思考力を身につけるよう基礎から応用への科目編成を示し、親身かつ細やかな教育を重視しています。

経営法学科

Business Law



■学科概要

経営法務

社会データ
サイエンス

地域公共政策

●コース制についてはP.8へ

経営法学科では、法学部と同等のカリキュラムにより公法系・民法系・企業関係法系の諸科目を体系的に学ぶことができます。法律・法制度等についての深い理解と法的思考力を培えるよう準備するとともに、経済・経営の専門的知識の習得もできるように工夫しています。

法律・政治に関する知識と経済・経営の知識とを併せ持ったバランス感覚で、社会人・職業人として地域貢献し、国際的場面でも活躍することを目指すのが経営法学科です。また、公務員に就く比率が最も高いのが経営法学科の卒業生です。このため、法律職あるいは公務員試験に関する科目(憲法、行政法、民法、会社法、刑法等)を開講するとともに、海外と取引する企業や金融機関への就職を希望する方には、法律に通じたビジネスパーソンとして必要な知識を身につけるために、国際取引法、金融取引法などの実践的な講義等を用意しています。

社会では、近年の規制緩和で自由競争が促進されましたが、一方で、違反や紛争が増し、以前にも増して法の役割が重視されています。「法化現象」と呼ばれます。日常生活で、法的思考力をもって消費者被害を避けたり、説得や交渉等を通じてトラブルを未然に防ぎ、仮に紛争に発展した場合であっても解決への道筋を導き出す能力が求められます。また、これまで想定していなかったような紛争に遭遇しても、幅広い専門知識に裏づけされた柔軟な思考力や洞察力をもって解決法を模索することが重要です。

これらの汎用性のある能力を育てるのが経営法学科の学術性と実践性を兼ね備えた教育といえます。

とくに専門教育では、公法系、民法系および企業関係法系の諸科目を幅広く体系的に習得して、法律や国の仕組み等についての理解と法的思考力を培っていきます。

- 【1】まず、憲法、民法・商法および刑法などの六法科目を中心に履修して、法律学の基本的な概念や考え方を習得します。
- 【2】次に、行政法、労働法および経済法などの科目を履修して、社会人・職業人として必須の知識を習得します。
- 【3】さらに、国際取引法および金融取引法のような、実践的な応用科目を履修します。

これらの応用科目は、原則として実務家出身の教員が担当しており、実務を踏まえた実践的な内容が講義されるため、将来、地域や国際的な場面で活躍するに当たっての示唆が大いに得られるのです。

Message

現代は、立法によってより良い社会を築く時代です。経済活動を活発にしたり(規制緩和や公共事業の法政策)、企業経営を安定させたり(減税や法令遵守の法政策)、取引を公平・円滑にしたりします(契約保護や独占禁止の法政策)。日常生活でも、人権を守り、消費者・労働者を保護し、犯罪を防ぎます。一方で、経済発展や社会情勢の変化に対応して法も社会化していきます。商品の偽装表示や企業技術の流出、交流サイトやインターネット上のトラブルなど、未対応の問題が持ち上がってくるからです。

適切で迅速な被害救済をするためにも、立法や訴訟の必要性が高まっていますが、学生の皆さんも将来、社会人としてそのような問題に対処できる能力を身につけることが重要です。このため、経営法学科では、経済・経営・法律が相互に密接に関連している社会の仕組みを理解した上で、法の知識を総動員して、問題解決の道筋を導き出す法的思考力の涵養を目指しています。

法的思考力というと、なんだか難しいように思うかもしれませんが、要はいかにルールを守り、社会を安定させるかということにつきます。最近では、身近なところでも、製品の検査データの改ざんとか、完成車両の不正検査、顧客情報の流出、企業の不正会計処理など、ルール違反が目立ちます。こうしたことに対して、「これはいけない」とか「何かおかしい」といった感覚を身につけることが、重要な第一歩になるのです。



経営法学科長 香川 崇

学科の枠を越えた細やかなカリキュラム

昼間主コースでは、5つの履修コースが設定され、各学科とも3つのコースから1つのコースを選択することができます。

このコース制は、3学科からなる社会科学系総合学部の特色を生かし、学科の枠を越えた幅広い知識を身につけると同時に、将来就こうとする職業を自覚しながら明確な目的意識を持って系統的に履修することを可能にするものです。コースは、2年生に進級する際に選択することになっています。

社会データサイエンスコース

データ主導で地域の社会課題、企業の経営課題、国の政策課題を解決するための方法について学ぶコースです。さまざまな社会科学分野の知識をベースに、課題を設定し、統計や人工知能によって解決方法を見出す一連の技能修得を目指します。

地域公共政策コース

国や地方自治体が担う政策の在り方と社会経済に対する影響を分析します。経済学と経営学の観点からは政策目的・内容・手段のあり方について、法律学・政治学の観点からは、政策の実施・行政の活動に関する制度とその意義について、それぞれ学びます。

社会経済コース

経済理論を基礎として経済学の諸分野と連携をとりながら、歴史、政治、社会学および環境、福祉、医療、労働の問題など社会科学各分野の専門家たちが、学生一人一人の関心に沿う形で、現代社会の光と闇を見定める手法と考え方を教授します。

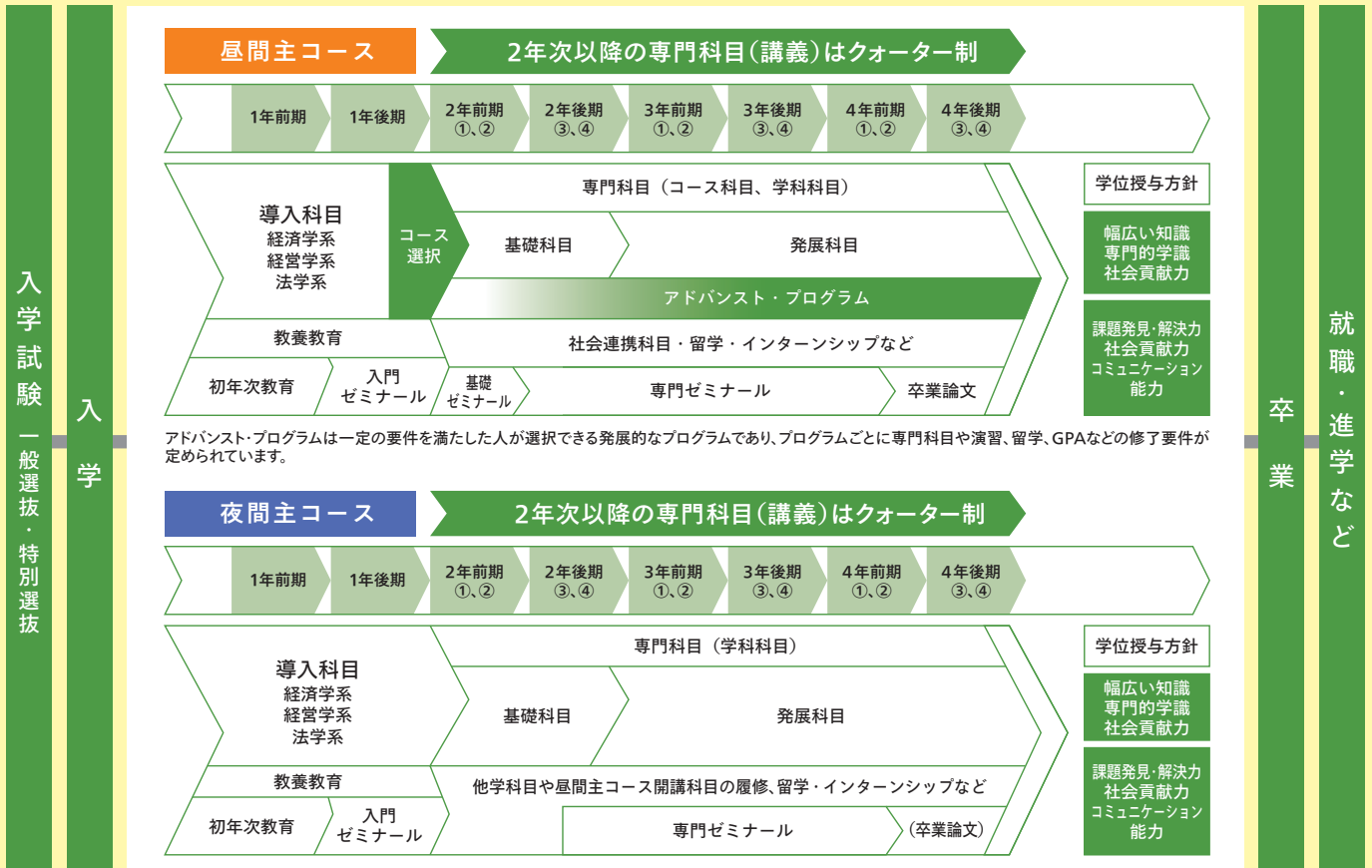
企業経営コース

ビジネスの多様な局面で生ずる諸問題を解決する能力を育成し、習得するために不可欠な科目群が体系的かつ横断的に準備されています。科目の履修を通じて、現実のビジネスの動静や近未来のビジネス行動のあり方について理解を深めることができます。

経営法務コース

法律学を総合的・体系的に学ぶコースです。基本六法(憲法・民法・商法・民事訴訟法・刑法・刑事訴訟法)およびこれらに付随・関連する主要法律科目における基本概念やさまざまな法技術の理解を通じて、リーガル・マインドを身につけることができます。

卒業までのおおまかな流れ



基礎から専門分野まで、気になるテーマを深掘り



昼間主コース

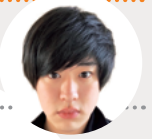
活性化する
アジア経済を学ぶ



アジア経済論

王大鵬ゼミ

経済学科4年:坂又 隼人



アジア経済論とは、世界の中でも最も経済的に活性化した地域であるアジアに焦点を当て、戦後アジアの工業化過程から、近年活発化している東アジア地域の経済統合まで幅広く学ぶ学問です。日本はアジア諸国との国際分業関係を構築し、経済的依存度を深めているため、アジア経済を的確に捉えることが日本の経済動向を理解するうえで重要になります。

具体的なゼミでの活動としては、プレゼンテーションに関する基礎的な知識や能力、レジュメの書きかたなどを学びます。課題文を要約する練習もあるため、長文の中から重要な部分を抜き出す能力も鍛え

ることができます。また、各自が興味のあるテーマを設定し、テーマに関係した資料やデータを収集したうえで、15分程度のプレゼンを作成します。

このような取り組みから、アジア経済の変遷や現状だけでなく、プレゼンテーションスキルや論文作成の力を身に付けることができます。また、興味のあるテーマを探究することで、将来どのようなことをしたいかを明確にする機会にもなると思います。ゼミの活動を通して得ることができる経験は、社会に出てからも活かせることであるため、とても貴重な時間になると思います。

情報システム論

柳原 佐智子ゼミ

経営学科4年:飛田 裕介



企業活動において「情報」は経営資源の一つであり、様々な情報とシステムを活用して経営に役立てています。その影響範囲は経営のみにとどまらず、生活全般にも浸透しています。「高度情報社会」と呼ばれる現代社会では、情報システムがないと社会が維持できないほど切り離すことが出来ない関係となりました。そこで本ゼミでは、情報や情報技術(IT)および情報システム(IS)が企業と社会に与える影響について学習しています。

ゼミの活動は複数の学年が合同で行っています。経営組織のITや情報システム分野の教科書を参考にレジュメとスライドを作成し、授業時間内で

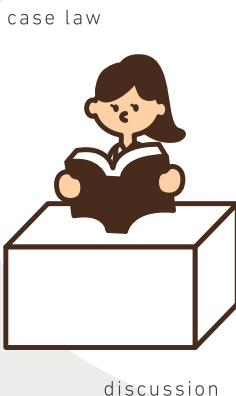
発表をした後、全体で議論を行っています。議論は、学年の垣根なく互いに刺激しあえる環境の中で行われており、これらを通じて自分の考えを広げ、深めることが出来ます。また、時間外にもコンピュータのハードウェアとソフトウェアの理解を深める実習や、閲覧者のニーズを考えたゼミHP作成などの本ゼミならではの体験が出来ます。ゼミ生自身で案を出して自主的に学習するプロジェクトも行っています。

このような取り組みを通して「様々な視点から物事を考える力」を養い、今後のデジタル社会に必要な能力を身につけることを目指しています。



情報が企業と社会に
与える影響を学習

民法に関する
判例を題材に研究



民法

橋口 賢一ゼミ

経営法学科4年:市村 朱音



私たちのゼミでは、最新の民法に関連する判例を題材に班報告を行い、研究を行っています。班報告は、判例分析→学者等の評釈分析→私見報告と3コマ使って「みっちり」(先生のシラバスでの表現)行います。

報告を担当する判例は、争っている当事者双方の言い分が痛いほど理解できるものばかりです。そのため、ゼミ生も多様な意見を主張します。こうした意見に自らの考えをぶつけて反論され再反論し、議論を深めていくのです。もちろん大変ですが、どんどん面白くなってきて、こうした切磋琢磨できる仲間が集まり活発な議論が繰り広げられることがゼミ

の醍醐味の一つであることがわかってきます。ゼミで学びにならない瞬間はないといって過言ではなく、参加する姿勢によってとても多くの財産を得ることができると感じています。私自身も、文章や他者の説明を正確に読み取る力、文章や口頭での説明の論理性、質疑に応える柔軟性、疑問点を発見し伝える力、そして、本来の協調性を学びました。

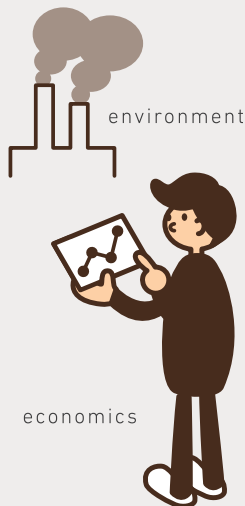
ゼミを通して得た経験値は、今後社会で要求されるグループワークやディスカッションに限らず、その他の多彩な場面で大いに役立つと思います。ぜひ、思考を巡らせ、能動的に取り組む楽しさをゼミで感じてください。

経済学部のゼミでは
どんなことを
研究しているの？



夜間主コース

環境問題を経済学の 観点から分析



環境経済学

龍 世祥ゼミ

経済学科4年:宮地 航平



環境経済学では地球温暖化や大気汚染といった、世界で起きている環境問題の原因について、経済学の観点から分析し、その問題に対する改善策などを研究しています。

今期のゼミでは既存の土壌汚染といった自然環境問題について研究するグループと、新型コロナウイルスによって引き起こされた問題について研究するグループに分かれており、グループワークを中心とした活動を行っています。そして、今期のゼミの最後に互いの研究を発表しあい質疑応答や議論を行うことで、ゼミ全体として環境問題や経済学への深い理解を得ることを目的として活動しています。

私たちのゼミでは、学生が中心となって運営、議

論、研究をしています。そのため、学生が自主的な発言や今後のスケジュールを考えていく必要があり、普段の講義では得ることができない主体性を伸ばすことができる、私にとって学生生活の中で貴重な場になっています。また研究の際にグループでの議論や、パワーポイントやレジュメなどの発表資料の作成、研究成果の発表などによって、社会に出た際必要となるスキルを身につけることもできます。

ゼミは、普段の講義とは違い主体的に専門分野への理解を深めるとともに、将来役立つスキルを伸ばせるという点で、学生生活において重要な活動だと思っています。

国際経営論

岩内 秀徳ゼミ

経営学科3年:山田 來知



国際経営論ゼミでは経営学、経済学をベースとしながら国際経営について学んでいます。ゼミ生は国際経営や、経済学に関する書籍をパワーポイントにまとめそれについての補足説明を受けグループワーク、ディスカッションなどを行っています。そもそも国際経営論ゼミでは、学習項目として国際経営戦略、国際経営組織、国際マネジメント、国際マーケティングなどを学習しています。加えて米中関係、IT、SNS、アバター、デジタル通貨、ウクライナ情勢などの時事問題に関連させながら、国際経営論の知識をより深めています。

3年生の前期、後期では基礎的な国際経営

論、経営学、経済学の学習をし、4年生の前期では就職活動をメインとし、後期では卒業研究について国際経営論的アプローチにより各自興味のある事柄について取り組みます。ゼミでは大教室の講義とは違い、受け身な姿勢ではなく、能動的な姿勢で学習することにより人間力や、ビジネスコミュニケーション能力を身に付ける機会となります。

ここ数年のコロナ渦にも拘わらず楽しみながらゼミ活動を通じて学園生活を楽しむための「領域展開」を行っています。

strategy



企業の競争戦略と 国際戦略を研究

国境を超えて 私法的问题を扱う



国際私法

岩本 学ゼミ

経営法学科4年:宮崎 友理



国際私法とは、外国的要素を含んだ生活関係のうち、私法の規律する対象となる生活関係に適用すべき法を決定する法です。具体的には、契約、不法行為、婚姻、親子、相続などの私法的问题を国境を超えて扱っている分野です。法律と聞いただけでも、難しいイメージがあるのに、外国的要素があると考えるとさらに難しそうだと思われがちですが、学んでいくうちに、世界の様々な価値観を調整するツールと捉えるようになり、面白く感じてきます。

前期は、「仲裁」について報告を行い、受講者同士で議論をして、専門的な知識を深めています。ま

ずは、身近な疑問から調べていき理解していくうちに、深いところまでの探求欲が湧き、現在はスポーツ仲裁について報告をしています。岩本ゼミでは、法律を身近に感じるところから始め、国際私法の魅力を知ることのできる楽しいゼミナールで、受講者とも、報告を重ねていくうちに距離が縮まり、大学での大切な仲間を作ることができました。コロナ禍で部活やサークルなどは制限され、出会いが限られてくる中、ゼミナールは同じテーマを掲げて探究し続ける仲間に出会うことができ、自身の新たな興味分野を見つけられる素敵な場だと感じています。

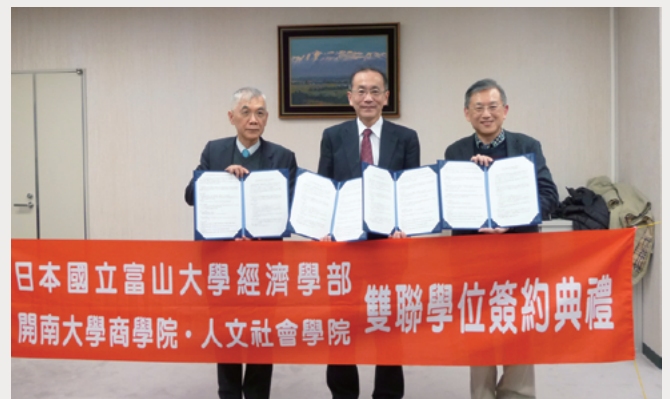
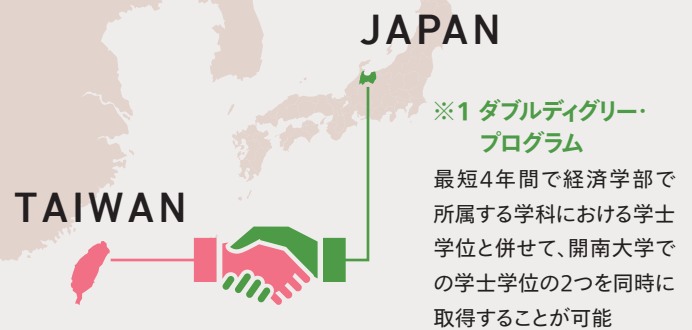
グローバルな人材を育成するプログラム

富山大学経済学部は、中国の中南林業科技大学経済学院・商学院、台湾の開南大学商学院・人文社会学院、韓国の京畿大学校経済学部・人文社会学部などをはじめとする多くの部局間交流協定を締結しています。さらに、米国のマーレイ州立大学、チャールストンカレッジ、ハワイ大学マウイカレッジやマレーシアのトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学、台湾の国立政治大学、中国の上海大学、ベトナムのハノイ工科大学、フランスのオルレアン大学など数多くの大学間交流協定を締結しています。こうした協定校と研究のための相互協力のほか学生の交換留学を推進しています。

新たな国際交流の取り組みとして、経済学部と台湾の開南大学商学院・人文社会学院との間でダブルディグリー・プログラム(※1)実施に関する覚書を締結しました。このようにグローバルな人材を育成するためのプログラムを着実に整えています。

また、極東地域研究センターと連携して、北東アジア地域の経済・社会・環境に関する諸問題の研究及びそのための交流を進めています。

経済学部・経済学研究科には、中国・マレーシア・ミャンマー・ベトナム等各国から49名の留学生が学びに来ています。



学生交流協定(学部間、大学間含む。)に基づく留学実績大学(過去5年間)

国名	大学名	
	派遣	受入
韓国	江原大学校 国民大学校 慶北大学校	江原大学校 京畿大学校 慶北大学校
台湾	開南大学 銘傳大学	開南大学 銘傳大学 国立中央大学
中国	大連理工大学 山東大学 西南交通大学	西南交通大学 中南林業科技大学 上海大学 遼寧大学
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学
タイ	チェンマイ大学 チュラロンコン大学	
ノルウェー	UiTノルウェー北極大学	

留学生生活報告



経済学科3年 神家 華朋

私はダブルディグリー・プログラムを利用して、2022年02月から台湾の開南大学に留学しています。大学入学前から留学に興味があり様々な留学制度を調べましたが、長期の正規留学ができることから、このプログラムを希望しました。

富山大学では経済学科、現地では会計学科に所属しています。自学科の授業は全て中国語で、クラスメートは全員台湾人です。渡航時の語学力が低く、授業についていけないか心配でしたが、先生方やクラスメートに助けをもらい、なんとかついていけています。また、中国語学科の中国語の授業にも参加しています。遠隔で富山大学の専門ゼミナールにも参加しています。

放課後は、友人とスポーツをしたり、食事をしたり、遊びに行ったりします。大学の周りにはのどかでお店等も比較的少ないですが、友人たちのバイクと一緒に乗せてもらい、様々な場所に連れて行ってもらっています。休日にはカフェ巡りをしたり、台湾の中心地である台北に遊びに行ったりしています。

外食文化が浸透している台湾は安く美味しくいごはん屋さんがたくさんあり、何を食べるか考えるのが毎日楽しいです。特に夜市に行く時は、毎回お祭りに行くような気分になり、本当に楽しいです。

しかし留学だけでなく海外経験自体が初めての私にとって、これまで大変なこともたくさん経験しました。例えば、プログラムへの参加が決定した後も、コロナ禍で本当に渡航できるのか不安な中、慣れない準備(留学資料作成やVISA申請、引越しの準備等々)が重なり苦労しましたし、渡航後も隔離等で初めの3週間はホテル住まいで、部屋から出られず人とも会えず、孤独感があり辛い時期でした。

慣れないことも多く、勉強面や生活面で苦労が絶えないですが、これも留学の醍醐味だと思えば心が軽くなることが多いです。新たなことに挑戦していれば、失敗や苦労もあって当然で、これらを解決してこそ大きな成長を遂げられると思うようにしています。ただ本当に悩みがあるときは1人で溜め込まず、定期的に日本の家族や友人に相談するようにしています。

まだ始まったばかりの留学も、終わってから振り返るとあっという間なのだろうと思います。私は、時に過去を振り返りながら、残りの期間にその反省を活かせるのが長期留学の大きな魅力だと思っています。初心と向上心、そして周りの方々への感謝を忘れずに、残りの時間が有意義なものになるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

留学生メッセージ

皆さん、こんにちは。私は、中国の遼寧省からきた呉文卓と申します。2017年に来日し、富山県にある日本語学校で2年ほど日本語を学んだ後、2020年4月に富山大学に入学しました。現在は経済学部経営学科に所属し、マーケティング論や消費者行動論を中心に経営学や商学の専門科目を楽しく学んでいます。

私は高等学校を卒業するまで中国で生活してきましたが、中国の人々は日本製品を高く評価し、絶大な信頼を寄せています。多くの人々が「日本製品=高品質」という印象を持っています。私も幼い頃から多くの日本製品に触れてきましたが、いつしか日本企業のモノづくりやマーケティング戦略を学びたいという思いを抱くようになり、日本留学を決意しました。

日本語学校で学んでいた頃、富山大学のオープンキャンパスに参加する機会を得ました。その際、経済学部の紹介や模擬講義を受けるなかで、私が学びたいことが学べる場所であることを確信しました。この経験が富山大学への進学を決意する大きなきっかけとなったことを鮮明に記憶しています。

それからは、富山大学に入学できるよう必死に勉強しました。外国人向けの日本留学試験と日本語能力試験で高得点を取れるように頑張りました。また、経済学部の受験にはTOEFLの成績を提出することが要求されます。そのために、英語の勉強にも取り組む必要がありました。すべての試験に満遍なく備えた結果、たつての希望を叶えることができました。

入学当初は、不安な気持ちでいっぱいでした。日本語で専門科目の講義を受講することや日本人学生とコミュニケーションを取ることにについて、本当に緊張しました。しかし、当初のそうした不安や緊張は、日本人学生と食事や余暇を楽しむことを通じて交友を深めるにつれて、次第に薄れて行きました。

富山大学では、留学生の生活を支援するさまざまな体制が整備されています。専属の日本人学生が相談に応じてくれるチューター制度は、その1つです。また、私の周囲には、困っていることがあれば親身になって手助けしてくれる優しい日本人学生が沢山います。このように、富山大学は留学生でも安心して学生生活を満喫できる環境が整っています。

3年生となった現在は、ゼミでの研究活動に力を入れています。日本人学生やその他の外国人留学生と積極的にコミュニケーションを図りながら、自身の研究発表やディスカッションに挑戦しています。自身の考えを論理的に説明することや思いも寄らない質問に回答することはとても難しいですが、そうした経験を通じて柔軟に物事を考える能力がついてきたように思います。

私のゼミでは、グローバルに活躍できる社会人になることを目指して英語の学習にも力を入れています。英語で書かれた教科書や資料を用いて、英語での研究発表やディスカッションを練習しています。また、コミュニケーション手段としての英語能力を高めるために、自主的にゼミのメンバーと協力して英語の勉強会を開催しています。

こうしたゼミの活動を通じて、周囲の仲間と協力して問題や課題に取り組むことの大切さを学びました。そして、少しずつ自分に自信を持つようになりました。雄大な自然に囲まれた富山大学では、将来の目標に向けて、落ち着いて学びに集中することができます。是非とも、富山大学と一緒に勉強しましょう!



経営学科3年 呉 文卓

寄附講義

Endowed Lecture

外部講師による講義

経済学部では、積極的に富山大学の教員以外の社会人による講義をカリキュラムの中に組み込んでいます。実際に企業で活躍している方々を講師に招いて、現実社会で問題や話題になっていることなどを講義していただいています。



地域ビジネス特殊講義「新型コロナウイルスで変わる仕事」
(2021年度開講)・・・三谷産業寄附講義から

●2022年度 寄附講義

特殊講義(営)「企業分析論」	北陸銀行寄附講義	キャリア・デザイン特殊講義「人材開発とコミュニケーション」	理想経営寄附講義
地域ビジネス特殊講義「銀行論」	富山銀行寄附講義	キャリア・デザイン特殊講義「自己分析と職業研究の深化」	理想経営寄附講義
証券市場論	野村證券寄附講義	特殊講義(営)「証券投資とリテラシー」	日本証券業協会寄附講義
地域政策特殊講義「財政・金融・地域経済」	北陸財務局寄附講義	特殊講義(営)「上場企業におけるディスクロージャー入門」	プロネクサス寄附講義
地域ビジネス特殊講義「生命保険を考える」	生命保険協会寄附講義		
地域ビジネス特殊講義「地域観光資源の活用戦略」	美しい富山湾クラブ寄附講義		
地域ビジネス特殊演習「地域観光資源の活用演習」	美しい富山湾クラブ寄附講義		
地域ビジネス特殊講義「経営学の現場:地域企業の経営者から学ぶ」	富山マネジメントアカデミー寄附講義		

取得できる資格

Qualification

●社会調査士

社会調査士とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえる能力を持つ調査の専門家のことです。所定の単位を修得することによって、一般社団法人 社会調査協会 (<http://jasr.or.jp/>) が認定する資格です。



社会調査協会

施設案内

Facility Information



学部資料室

経済学部に設置されており、経済学・経営学・法学・社会学など社会科学の広い分野にわたる学術雑誌、統計書、白書、環日本海地域や北陸地域関連の資料を所蔵し、教員・学生の閲覧、貸出に供しています。



学生コンピュータ室

経済学部内にある実習室で、経済学部学生が学ぶべき情報処理に関する技術を身につけるための設備が整えてあります。コンピュータに関する講義及びゼミナールで使用するほかに、個人の自習にも開放しています。



学生控室

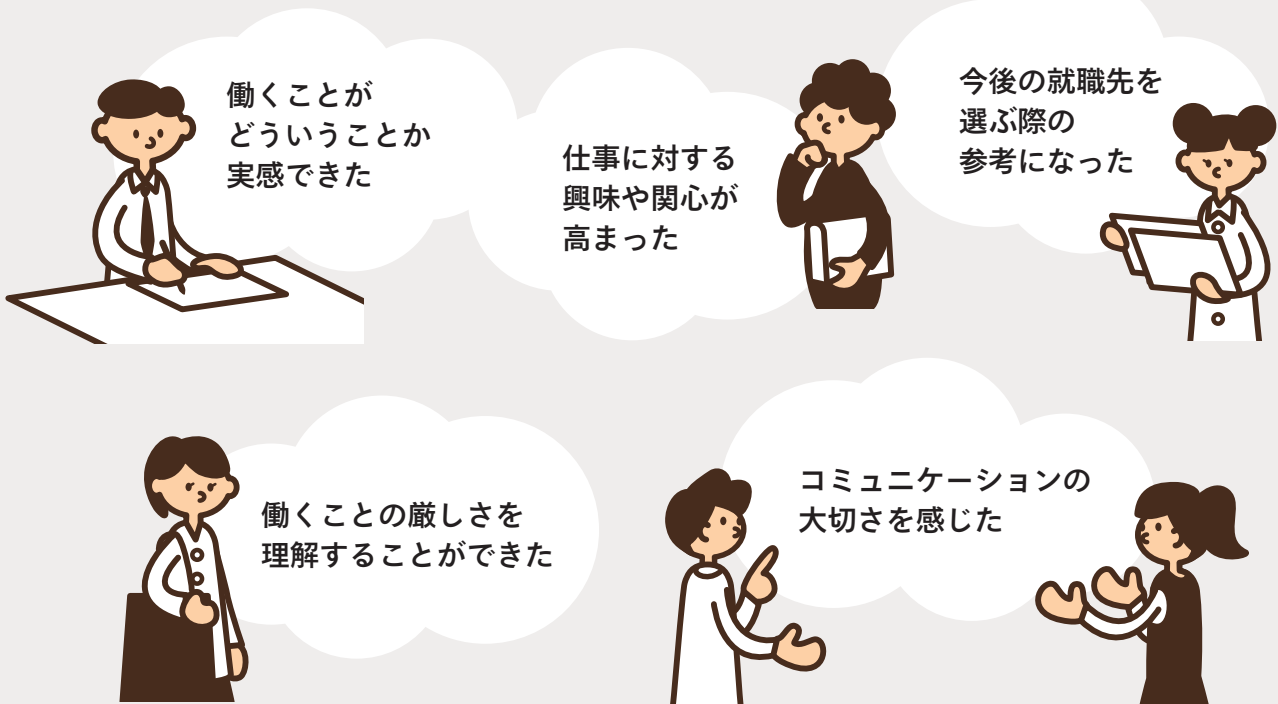
昼間主コース学生控室、夜間主コース学生控室、留学生控室が設置されており、授業の合間の休憩などに利用できます。

在学中に就業体験

インターンシップとは、学生が在学中に就業体験を行い、5日間で1単位、10日間で2単位の単位を受けられる教育制度です。インターンシップの体験先は主に「富山県インターンシップ推進協議会」による募集企業です。経済学部では、事前研修・事後研修を含め夏休みに実施しています。2020年度からは原則2年生以上を対象としています。

インターンシップの経験を通して現実の社会を体験し、大学で学習してきたことが生かせるかどうかを考え、その後の学習目標を見直し、職業人として必要な能力を身につけていくための契機となることが期待されています。

VOICE インターンシップに参加した感想



●2021年度インターンシップ主な受入先

(5日以上のインターンシップ参加人数)

学科名	受入先名	受入人数
経済学科	富山県庁／朝日町役場／富山大学／北陸銀行／北國銀行／マイナビ／三協テック／東振精機／税理士法人田中会計事務所／アクサ損害保険 他	32名
経営学科	愛知県庁／神戸市役所／富山大学／北陸銀行／今村証券／三谷産業／三協テック／石川トヨペットカローラ／東振精機 他	26名
経営法学科	富山労働局／富山県庁／福井市役所／上田市役所／上田商工会議所／北陸銀行／北國銀行／今村証券／税理士法人田中会計事務所／ニコン 他	27名

計85名

就職支援

Job Support

毎年100%に近い就職・進学率を達成しています。

経済学部では、入学当初から各学生のキャリア形成について、きめ細かいサポートをしています。学生は、資格試験、就職・進学などについてゼミの指導教員や就職指導の担当教員に進路相談をすることができます。また、1年生から4年生までキャリア形成についての講演会やセミナーを開催しています。

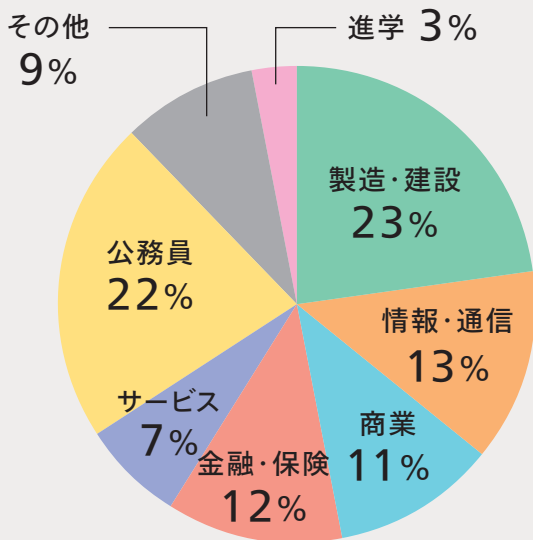
3年生になると、専門家、実務家を招聘して就職のためのガイダンスやセミナーを10回以上にわたり多彩に実施し、夏休みにインターンシップで企業実務を体験します。4年生では、卒業・就職を前にフォローアップ講座を開催しています。

2020年度からは、新型コロナウイルス感染症対策として、一部ガイダンスやセミナー等をオンラインにて開催しています。

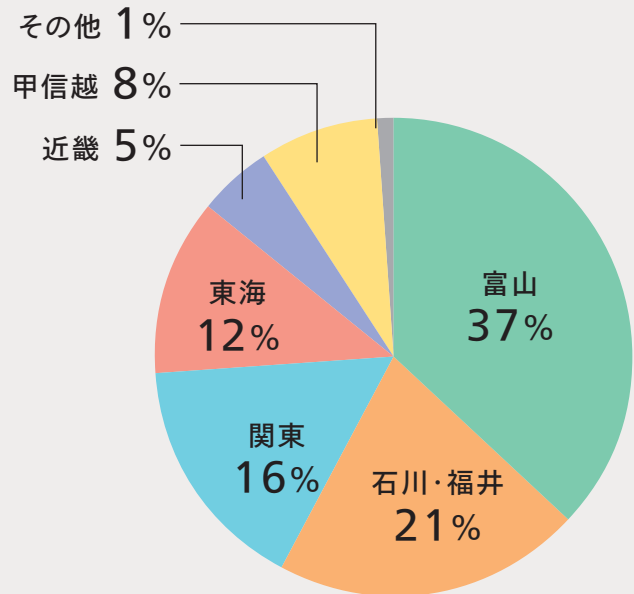


就職の手引き

● 多彩な進路



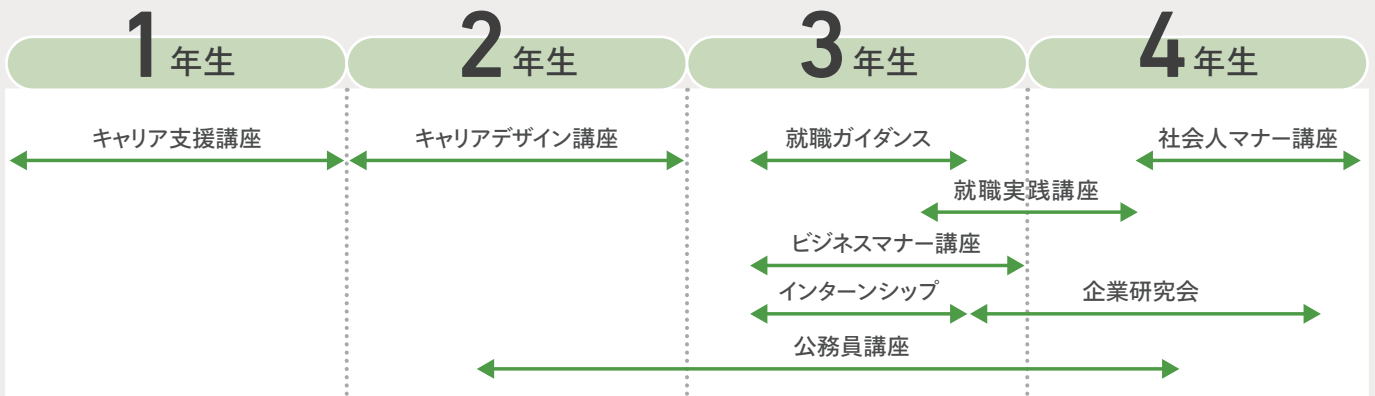
進路別内訳



地域別内訳

(2021年度卒業生)

● 就職支援プログラム



○就職ガイダンス

3年生になると就職活動が始まります。専門家や企業の方を招き10回以上のガイダンスを開催します。

【就職ガイダンスのテーマ例】

- 就職活動のノウハウ
- 面接の受け方
- 先輩による就職活動体験談
- ビジネスマナー講座
- 4年生未内定者のための就職相談会
- OB・OGとの懇談会
- 企業選びと分析
- 企業の人事担当者による講演
- 公務員ガイダンス



模擬面接

○先輩・卒業生との交流

就職活動中には様々な不安や問題が起こります。経済学部では、就職活動を終えた先輩の話の聞いたり、卒業生と懇談する場を設けています。



業界研究セミナー

○個別指導・相談

経済学部では、6名の就職指導教員をはじめゼミナール指導教員と事務スタッフが就職指導と支援活動を行います。いつでも、気軽に相談できます。



卒業生による講演

○フォローアップ

就職が内定した学生を対象に、社会人としての心構えやマナーなど、フォローアップ講座を開催しています。さらに、経済学部にはOB・OG会「越嶺会」があり、卒業後も活発な交流活動をしています。

1・2年生 キャリア形成支援



1年生では、初年次教育、入門ゼミを通じて指導教員が大学生活や進路についてアドバイスをします。また、キャリア支援講座などを通じて自己啓発をすすめます。

2年生になると、キャリア形成のための講義があります。また、キャリア形成における大学生活の重要性を考え、職業意識の醸成やキャリアデザインに関する講演会やセミナーを開催しています。

2年生から実施されるコース制では、自分の関心や将来の希望に合わせた専門教育を受けることができます。公務員志望者には、大学生協とタイアップした公務員講座(有料)を学内で受講することができます。

3年生 就職ガイダンス(コミュニケーション講座講師)

就職ガイダンスとそれに伴うコミュニケーション講座を担当しています。自分軸を確立させる時が大学時代。「自分は何者だろう?」「自分はどのようにゆきたいのだろう?」と、自分を知りそして行動する。自分の枠を越えていろんな経験をしてもらいたい。失敗してもいい。そこからどうリカバリーしていくかを学ぶことが思い切りできるのが大学です。一方的に授業を聞く受け身の姿勢から、学びは自分で取りに行く意識へ。ですから、学生さんたちとの授業は「あなたはと思うの? どうしたいの?」と積極的に対話することを心がけています。最初はなかなか答えられなくても、じっくり聴けば学生は自分なりの答えを持っていると信じて私は関わっています。



講師 山口 ひとみ

昭和59年人文学部人文学科卒業
職業:コーチ
NPO法人育自の魔法代表理事
経済学部就職ガイダンス担当

+++++ 卒業生の主な就職先 +++++

卒業生の主な就職先は全国各地にわたり、
一般企業、官公庁、教育関係機関においても活躍しています。

金融

- 【銀行】 北陸、富山第一、富山、北國、福井、大垣共立、八十二、十六、愛知、名古屋、第四北越、長野、百五、三井住友、三菱東京UFJ、ゆうちょなど
- 【信用金庫】 高岡、富山、石動、新湊、にいかわ、砺波、金沢、興能、のと共栄、福井、高山、大垣西濃、岡崎、長野 など
- 【証券】 今村、野村、大和 など
- 【保険】 あいおいニッセイ同和損保、かんぽ生命、住友生命、損保ジャパン日本興亜、日本生命、大同生命、東京海上日動火災、アクサ損保 など

製造

東京エレクトロン、コマツNTC、サンエツ金属、三協立山、シーケー金属、スギノマシン、立山科学グループ、田中精密工業、中越合金鑄工、富山村田製作所、日医工、リッチェル、YKK、YKK AP、コマニー、小松ウオール工業、小松マテーレ(小松精練)、澁谷工業、高松機械工業、小松製作所、富士ゼロックス、住友ゴム工業、豊田自動織機、日立製作所、マキタ、三菱電機、LIXIL など

流通(商社・商業)

- 【商社】 金岡忠商事、金森産業、北陸電機商会、米原商事、丸文通商、三谷産業、轟産業、三谷商事、阪和興業 など
- 【その他流通】 ファーストリテイリング、アルビス、大阪屋ショップ、パロー、イオンリテール、イトーヨーカ堂、東急ハンズ、平和堂、クスリのアオキ、富山トヨタ自動車、ピア、ニトリ、アルペン など

エネルギー、運輸・旅行、建設・不動産、印刷・出版

北陸電力、サカキ産業、日本海ガス、JR東海、JR西日本、トナミ運輸、伏木海陸運送、西濃運輸、ヤマト運輸、鈴与、立山黒部貫光、大林組、鹿島建設、大成建設、竹中工務店、住友林業、石友ホーム、大和リビング、積水ハウス、セキスイハイム 柿本商会、朝日印刷 など

マスコミ、情報・通信、その他サービス

北國新聞社、富山テレビ、インテック、富山富士通、日本オープンシステムズ、日本ソフトテック、北電情報システムサービス、石川コンピュータ・センター、三菱総研DCS、TIS、NTTデータアイ、東京コンピュータサービス、NTT西日本、NTT東日本、KDDI、NTTドコモ、三菱電機ビルテクノサービス、セコム、マイナビ、日本赤十字社、日本郵政グループ、JAグループ、税理士事務所 など

官公庁、各種団体

法務省、財務省、厚生労働省、国土交通省、防衛省、国税庁、検察庁、公正取引委員会 など

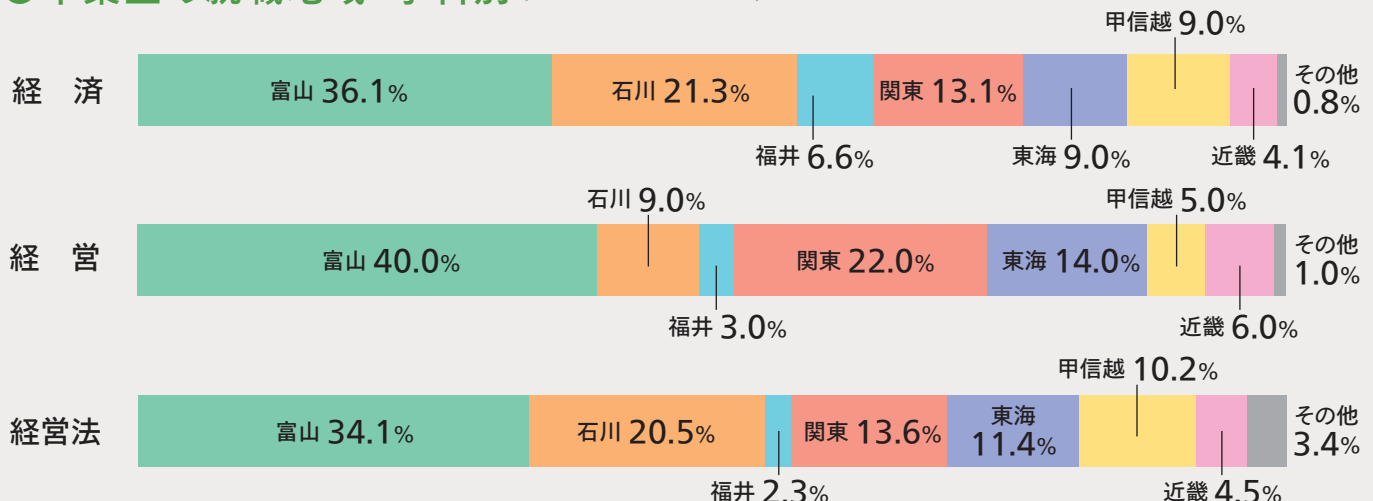
【都道府県庁】 富山、石川、福井、長野、新潟、青森、山梨、静岡 など

【市役所等】 富山、高岡、射水、魚津、黒部、金沢、小松、羽咋、白山、敦賀、岐阜、高山、飛騨、長野、上田、上越、長岡 など

【警察】 警視庁、富山県、石川県、福井県、新潟県、長野県 など警察本部

【その他】 会計検査院、日本年金機構、国立大学法人、商工会議所、消防 など

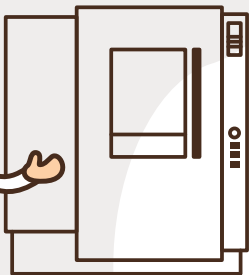
●卒業生の就職地域・学科別(2021年度卒業生)





先輩からのメッセージ

01



経済学科 松井隆幸ゼミ

キタムラ機械株式会社 青嶋 景子

在学中は日本の産業や企業の戦略などを学ぶ経済学科の研究室に所属し、様々な業界の企業を知ることができました。また、富山大学の経済学部には学科を超えて学べるチャンスがあり、私の場合は、他学科の研究室で行われた海外研修に参加させてもらうことができました。海外研修では日本企業の現地工場を見学でき、大変貴重な経験になりました。

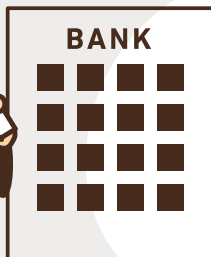
こうして学部や研究室で学んだことは、私が機械メーカーに就職する大きなきっかけになりました。就職した地元の工作機械メーカーでは、主に新卒の採用業務を担当し、責任者として働いています。工作機械はメーカー向けに販売されるものなので、普段の生活の中で目にすることはありませんが、航空機や自動車、医療機器、家電製品などの身の回りのあらゆるものは工作機械から生み出されて

おり、「母なる機械」と言われています。私の働く会社では工作機械を世界52か国に輸出しており、最先端のインターネットテクノロジーを駆使した技術力は世界でも高く評価されています。富山には世界と比べても高い技術力を持ったメーカーが多くあります。私はそのような会社で就職したいと思い、就職活動に取り組みました。

メーカーといえば理系学部を連想する方が多いかもしれませんが、文系学部出身者の活躍フィールドはたくさんあります。私の働く会社でも、製造や営業、総務など各部署で活躍しています。

私は大学生活での学びや経験によって視野を広げることができました。皆さんも様々なことに挑戦して下さい。視野を広げることで将来の可能性は無限大になります。経済学部にはそうしたチャンスがたくさんあります。

02



経営学科 柳原佐智子ゼミ

株式会社北陸銀行 石垣 貴大

私は富山大学経済学部経営学科卒業後に地元の銀行に就職し、現在は個人のお客様を担当する部署で働いています。大学時代には、趣味のサークル活動と共に、学業ではゼミ活動に力をいれました。サークルは漫画研究部とDigital Art Club (DAC)に所属していました。漫画研究部では部員達で原稿を持ち寄り、部誌を作成し、大学祭や外部のイベントで発表しました。DACでは、デジタルでのイラスト制作を行いました。サークルではプログラミングや、パソコン上で音楽制作を行うデスクトップミュージック(DTM)を制作しているメンバーもいて、様々な刺激を受けました。

大学生の本分である学業では、特にゼミナール活動で、勉学のみならず、ゼミ組織の運営など様々な事を学びました。私は経営情報システムという分

野を学びましたが、ゼミでは、企業経営にITが与える効果を、毎週最新のテーマについて、事例と理論を調べてゼミ生同士で発表や議論を行いました。本や論文、ニュース等を読み込んだ上で、自分の考えや、別の事例、意見などとあわせて報告や論文にしていきました。この経験は大学を卒業した後の業務や普段の生活を送る上での大きな力になったと感じますし、IT利用が進む銀行業務に役立っています。

大学では、学びも遊びも、入学前より自由に広がります。その中で、自分が本当にやりたいことをとことんやって欲しいと思います。大学生活の4年間は本当にあっという間に過ぎて行きました。その中で様々な経験や出会いを重ねて、人生の糧にされることを願っています。

03



経営法学科 神山智美ゼミ

高岡市役所 中村 健吾

私の学生生活の思い出は、様々なことに挑戦したことです。学業面では、在学中における資格の取得やゼミ活動、就職活動や公務員試験の勉強等です。生活面では、サークル活動やアルバイト、国内外の旅行、ボランティア等に精を出しました。その甲斐もあって、素敵な仲間とたくさん巡り会い、かけがえのないキャンパスライフを創ることができました。大学生活は自由度が高いからこそ、何をするかとても悩むと思いますが、今だからできることに全力で挑戦して、数多くあるチャンスをどんどん掴んでいってください。そこで得たことはきっと社会で通用する知識や経験になるはずです。

将来は皆さんも就職活動をすると思いますが、どのように働きたいのか、今後のキャリアビジョンを

考えて就職活動に臨んでほしいと思います。行政に対する要求が多様化・高度化するなかで、公務員の仕事もますます難しくなっていますが、逆に言えば、それだけやりがいがあるとも言えます。私もまだまだ学ぶべきことも多いのですが、これまで以上に人と人の付き合いを大切にコミュニケーションを深め、頼り甲斐のある職員を目指していきたいです。そして、少しでも地域の発展に貢献していきたいと思っています。富山大学は、多様な分野を学べる環境が整っているため、何を学びたいのか、将来何をやりたいのかが見つけられる大学だと思います。是非、自分の答えを導き出し、充実した学生生活を送ってください。

Q1 経済学部の良いところは？

- A**
- 2年生以降、夜間の授業も履修できるところだと思います。
 - 旬な経済ニュースを講義で扱うことがあるので楽しいです。
 - 授業の種類がとても多く、自分の目標や興味にあう授業を選ぶことができます。1年生では、経済・経営・法律をバランスよく勉強するので、今はまだ何を学びたいかわからない人でも、1年生の間にじっくり考えることができます。
 - 経済学部の授業では、基礎や理論だけでなく、銀行や証券会社など実社会で活躍している方々による寄附講義を通じて実務を学ぶ機会があります。
 - 夜間主コースもあるため、社会人になって仕事をしながらも授業を受けることができます。
 - 経済学部で、法律の勉強もできることです。経済学・経営学・法律学といった幅広い分野から自分の興味のあるものを選び、学ぶことができます。
 - 経済学部は、2年生から各コースに分かれ、自分の学科に縛られず、自分の学びたい分野について幅広く勉強できます。



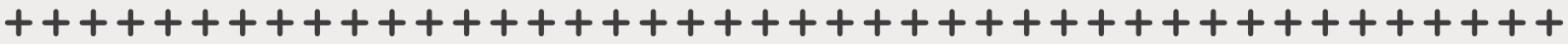
Q2 経済学部入学の動機はなんですか？

- A**
- 法律に興味があったのですが、経済や経営も学んでみたいと思ったので、すべての分野が学べる富山大学の経済学部を選びました。経済や法律の知識を身に付けることは、実生活にとても役立つのではないかと思います。
 - 仕事をしながら、学ぶために夜間主コースを選びましたが、自分のスケジュールに合わせて昼間主コースの授業も受講でき、何よりも経済・経営・法学から幅広く自分の学びたい科目を選択できることです。
 - 高校の「現代社会」の授業が好きだったので、経済学部であれば、そういったことも学んでいけるのではないかなと思ったからです。

Q3 学生生活で何をしようと 思っていますか？

- A**
- 授業を通して社会に出るために有効な知識を豊富に身に付ける。アルバイトで人間関係を築き、働くことのスキルを身につけたい。
 - 学部の勉強はもちろんですが、サークル活動やアルバイトなど、社会に出るにあたって重要な経験となることにも取り組みたいと思っています。
 - 自主的に多くのことに挑戦しようと思っています。サークル活動、バイト、旅行など学生時代にしかできないことはたくさんあります。今年は、原付バイクで北海道に行く事に挑戦します。
 - 専門的な知識を習得するほか、交友関係、アルバイト等多くの経験をするによって、少しでも自分を成長させ、将来を考えるための時間にする。
 - 経済学科目の授業を通して、企業に関する知識を身につける。





Q4 あなたは自分の将来設計をどのように考えていますか？

- A**
- 私は流通関連の講義を受け、この領域に興味を持ったため、販売士資格を取得しました。将来は、この販売士の資格を活かし、小売のプロとしてスキルを磨いていきたいと考えています。
 - 会計に興味を持ったので、将来的に資格を取り、会計学と関係ある仕事につきたい。
 - 金融機関に就職し、最終的には外国為替の取引に携わりたい。
 - 私は、労働基準監督官になりたいです。私は、大学に入るまでその仕事を知らませんでした。
 - マーケティングの講義を通して、商品の企画や販売に興味をもったので、化粧品業界のマーケティング部門に進みたいと思います。

Q5 部活動・サークルは楽しいですか？

- A**
- 他の学部の人と仲良くなれることはもちろんですが、学部の勉強だけでは、学ぶことのできないことも経験できると思います。部活動もサークルもみんなでやることに意味があり、過ごす時間はかけがえのないものになると思います。サークルに入ること、有意義な大学生活を送ることができると思います。
 - 高校の部活とは違い、自分達で合宿の計画をしたりするので、いろんな意味でも自分が成長できると思います。
 - 「やってよかった!」の一言です。他学部はもちろん、試合などで他大学の人も交流を持つことができます。コミュニケーション能力を身につけることができると思います。



Q6 後輩に向けてのメッセージは？

- A**
- 高校生の頃想像していたよりも、就活や卒論は大変なものだったが、大学生活というのは、それ以上に楽しいものであったと思う。(経済学科)
 - 経営という分野の中でも幅広い科目を履修することができて、これからの社会人生活において必ず役に立つと思いました。この大学生活は本当に力になったと思います。(経営学科)
 - 4年間経済学部の授業を通して幅広い知識を身につけることができよかった。(経営学科)
 - 自学科のみでなく他学科の講義も受講できたのがすごく良かった。(経営学科)
 - 就職について、アジア経済論、社会学総論、国際企業論などが大変役立った。(経営法学科)
 - 自由ゼミに参加して良かったです。(経営法学科)
 - 大学は、高校までとは違い、大人であることを自覚させてくれた場所だと思う。自分がどの授業を取り、一学期でどのくらい授業を取るのか等、全てが自分自身に任せてもらえる。そういった体験から自分の行動に責任を持つことを感じ、自分の将来についても真剣に考えたりする機会が持てた。(経営法学科)
 - 法律を学ぶことに興味があり、経営法学科へ入学した。講義を通じて自分の興味のある分野を見つけることができ、また、ゼミ等を通じより深く学ぶことができた。初めは何がしたいのか自分でもあまり分かっていなかったが、卒業を目前に控えた今、振り返ってみると自分なりの目標を立て四年間を過ごすことができたのではないと思う。(経営法学科)



入試案内

Admissions Guide

● 入学者受入れの全体方針

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- 問題解決能力や創造力
- 幅広い知識や専門的知識の修得
- 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

■ 入学者選抜の基本方針(入試種別とその評価方法)

【一般選抜前期日程】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
- 本学では「英語」又は「数学」を課し、経済学部で学ぶために必要な論理的思考力と表現力を評価する。

【一般選抜後期日程】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力と文章表現力を評価する。

【総合型選抜】

- 本学が実施する第1次選抜(書類審査〔自己推薦書、調査書〕)、小論文及び面接では、学習到達度、社会科学的思考力、表現力、コミュニケーション能力、社会問題への関心度、積極性及び判断力を評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、国語、数学及び英語の基礎学力を評価する。

【特別選抜(学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜)】

- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

【私費外国人留学生選抜】

- 日本留学試験では、日本語能力、論理的思考力及び数学の基礎学力を評価する。
- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

■ 入学前に学習すべきこと

- 高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。

● 募集人数(2023年度)

コース・学科	入学定員	一般選抜		総合型選抜	特別入試			
		前期日程	後期日程	総合型選抜II	学校推薦型選抜I	帰国生徒入試	社会人入試	
昼間主 コース	経済学科	135人	94人	11人	4人	26人	若干名	—
	経営学科	108人	72人	10人	3人	23人	若干名	—
	経営法学科	92人	63人	9人	3人	17人	若干名	—
	小計	335人	229人	30人	10人	66人	若干名	—
夜間主 コース	経済学科	10人	—	4人	—	—	—	6人
	経営学科	10人	—	4人	—	—	—	6人
	経営法学科	10人	—	4人	—	—	—	6人
	小計	30人	—	12人	—	—	—	18人
計	365人	229人	42人	10人	66人	若干名	18人	

入試に関する問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福3190(五福キャンパス)

・富山大学学務部入試課

TEL.076-445-6100

・富山大学人社系学務課経済学部事務室(入試担当)

TEL.076-445-6408

富山大学入試情報のウェブサイト

<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>





富山県へのアクセス

【東京から】

- ・飛行機で羽田空港から富山空港まで約1時間
- ・北陸新幹線でJR東京駅からJR富山駅まで約2時間10分

【大阪から】

- ・電車でJR大阪駅からJR富山駅まで約3時間10分
- ・車で名神高速道路～米原JCT～北陸自動車道～富山

【名古屋から】

- ・電車でJR名古屋駅からJR富山駅まで約3時間
- ・車で名神高速道路～一宮JCT～東海北陸自動車道～北陸自動車道～富山

【北海道から】

- ・飛行機で札幌・新千歳空港から富山空港まで約1時間30分



富山駅から五福キャンパスへのアクセス

【市内電車】

- ・富山駅前「大学前」行き、終点「富山大学前」下車／約15分

【路線バス】

- ・富山駅前「富山大学経由」(3番乗り場)、「富山大学前」下車／約20分

※五福キャンパス内の外来専用駐車場が手狭なためご来学にあたっては、なるべく公共の交通機関等をご利用くださいますようお願いいたします。

※五福キャンパス：経済学部、人文学部、教育学部、理学部、工学部、都市デザイン学部

※杉谷キャンパス：医学部、薬学部、富山大学附属病院、和漢医薬学総合研究所

※高岡キャンパス：芸術文化学部



富山大学公式サイト



YouTube公式チャンネル



URL: <https://www.eco.u-toyama.ac.jp>

富山大学 経済学部

〒930-8555 富山県富山市五福3190 Tel. 076-445-6408

※掲載情報は2022年4月現在のものです。最新情報はWebサイトにてご確認ください。

